

国語科 学習プリント

二年生の皆さん、進級おめでとうございます。

新型コロナウイルスの影響で、皆さんと教室で授業を行うことができません。

そこで、この**プリント**を用意しました。一年生で学習した内容を復習したり、それを活用して二年生での教科書の内容にもチャレンジします。一年生の時の授業中のノートが大いに参考になると思います。頑張って学習を進めてみてください。学校が再開したときにこのプリントをもとに授業を行います。しっかりとやっておいてくださいね。学校が再開したら持ってきてください。

最後のページに「**読書カード**」があります。授業も部活動もなくたっぷり自分の時間がとれる今は読書をする絶好のチャンスです。次のビブリオバトルに備えるためにもたくさん本を読みましょう。読書はあなたの世界をひろげてくれます。自分では体験できない世界に連れていってくれたり、知識も語彙ごいも増えます。文章を読むことにも慣れてきます。とってもお得ですね。

また、毎日の日記をつけましょう。日記といっても**三行日記**です。今日の出来事だけを書くのではなく、その出来事に対しての自分の考え、感想なども書きましょう。たったの三行ですが、これを毎日続けたら確実に文章力は向上します。

漢字の学習は、「漢字コンテスト」のプリントを学習してください。漢字ノートに毎日一ポイント(百五十字)、一週間で五ポイント学習してください。漢字コンテストで満点をとれるように頑張って学習してください。

皆さんと共に学校で学んだり生活できる日を楽しみにしています。

詩を学ぶ

まずは、一年生で学習したことを復習しましょう。【 】にあてはまる語句を書きましよう。
(一年生で使用した授業中のノートに答えは全て書いてあるはずですよ！)

★詩の種類は、

- ① 文体（用語）で分けると
- ・ 昔の言葉（文語）で書かれた詩……………【 】
 - ・ 現代の言葉（口語）で書かれた詩……………【 】
- ② 形式で分けると
- ・ 音数に一定の決まりを持つ詩（俳句、短歌など）……………【 】
 - ・ 音数にとられない詩……………【 】
- ③ 内容で分けると
- ・ 風景を見たまま感情を入れずに書かれた詩……………【 】
 - ・ 出来事や事実を見たまま感情を入れずに書かれた詩……………【 】
 - ・ 作者の感情を入れて書いた詩……………【 】

★詩の表現技法には次の①から⑥までありましたね。

- ① 対象を他のものにたとえて印象を強める技法……………【 】
- ・ 〴〵のようだ、〴〵みたいだを使って他ものにたとえる技法……………【 】
 - ・ 〴〵のようだ、〴〵みたいだを問わずに、他のものにたとえる技法……………【 】
- 〈例〉君はぼくの太陽のようだ。
- ・ 人でないものを人にみだてて表現する技法……………【 】
- 〈例〉風がささやく
- ② 同じ言葉を繰り返して印象を強める技法。リフレインともいう。
- 〈例〉リングが好きだ。好きだ。リングが、リングが好きだ。
- ③ 形の似ている語句や意味の似ている言葉を並べてリズムを整えて印象を強める技法
- 〈例〉君はぼくの太陽だ、君はぼくの月だ。
- ④ 語句の順番を入れ替えてそれぞれの語句の印象を強める技法……………【 】
- 〈例〉好きだ、りんごが。
- ⑤ 行末（文末）を体言（名詞）で止めて、余韻を残す技法……………【 】
- 〈例〉君は太陽。君は月。
- ⑥ 行の始めや終わりなど一定の場所に同じ音を置き、詩のリズムを整える……………【 】
- 〈例〉らーめん つけめん ぼくいけめん

★詩の読み取り方は、次の①から⑤を行っていくことでしたね。

- ① 表現技法を見つける。
- ② 作者の視点を（視線のそそがれるところ）をおさえる。（作者がどこにいて、何をしているのか？）
- ③ 詩の情景をカラーの動画として想像する。
- ④ 作者の詩に込めた心情を読みとる。
- ⑤ 読み取った感情を表現するように音読をする。

見えないだけ

牟礼

慶子

空の上には

もっと青い空が浮かんでいる

波の底には

もっと大きな海が眠っている

胸の奥で

ことばがはぐくんでいる優しい世界

次の垣根で

蕾をさし出している美しい季節

少し遠くで

待ちかねている新しい友だち

あんなに確かに在るものが

まだここからは見えないだけ

★「見えないだけ」という詩を読み取ってみましょう。

詩の読み取り方 ①から⑤に取り組んでみましょう。

①表現技法を見つけましょう。詩のプリントに記入しながら確認してみましょう。

②作者はどこにいて何を見ているのでしょうか。作者の視点（視線のそそがれるところ）を読み取り書いてみましょう。

③カラーの動画として浮かんできたのはどんな情景ですか？

④作者の牟礼慶子さんが詩に込めた心情は？書いてみましょう。

⑤その読み取った心情に対して、あなたはどんな考えを持ちましたか？

⑤読み取ったその心情を表現するように音読してみましょう。

文法

ことばのまとまり（単位 大↓小）

- 【 全体として、一つのまとまった内容をあらわしていることばの集まり。最も大きなことばの単位。】
- 【 いくつかの文のまとまり。
形式段落：書きことばで、段落の一行目は最初の一字分を下げて書く。
意味段落：複数の形式段落を、意味や内容の面からまとめたもの。】
- 【 まとまった内容を表す、ひと続きのことばのまとまり。
文のさいごには、「。」句点、「！」感嘆符、「？」疑問符がつく。】
- 【 文を発音や意味のうえから不自然にならないように短く区切ったまとまり。
※ ——— の切れ目には「———」を入れて読むことができる。】
- 【 文節を、ことばとしてこれ以上わけることができない最少の単位に分けたもの。】

文の組み立て《文節のはたらき》

- 【 「何（だれ）が」を表す。】
- 【 「どうする」「どんなだ」「何だ」「ある」「いる」「ない」を表す。】
- 【 「どのように」「どのくらい」「いつ」「どこで」「何を」「どんな」
他の文節や内容を詳しく説明する。】
- 【 文と文をつなぐはたらきをする。】
- 【 応答・あいさつ・呼びかけ・感動・提示
ほかの文節と結びつかず独立している。】

単語の分類・・・【 分類表

★次の文は、言葉のまとまりの『単語』について説明したものである。□に当てはまる言葉をあとのあくくから探し、解答欄に記号で記入しなさい。

・すべての単語は、それだけで意味がわかる①と、それだけで意味が分からない②にわけることができる。

・下につく言葉で形が変わることを③がある、または③するという。一方、下につく言葉で形が変わらないことを③がない、または③しないという。

【自立語】

・自立語で活用する単語は、④、⑤、⑥の三種類である。

・言い切りが「う段」で終わる単語は⑦である。

・言い切りが「い」で終わる単語は⑧である。⑦⑧⑨を⑩という。

・言い切りが「だ」「です」で終わる単語は⑨である。

・文の成分（文節のはたらき）で、主語になる単語は⑪である。⑩に対して⑫という。

・文の成分（文節のはたらき）で、連体修飾語になる単語は⑬である。

・文の成分（文節のはたらき）で、連用修飾語になる単語は⑭である。

・文の成分（文節のはたらき）で、接続語になる単語は⑮である。

・文の成分（文節のはたらき）で、独立語になる単語は⑯である。

【付属語】

・付属語で活用する単語は⑰である。

・付属語で活用しない単語は⑱である。

あ、自立語	い、付属語	う、活用	え、動詞	お、形容詞	か、形容動詞
き、用言	く、名詞	け、体言	こ、連体詞	さ、副詞	し、接続詞
せ、助動詞	そ、助詞				す、感動詞